

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	川崎市南部身体障害者福祉会館及びふじみ園	評価対象年度	平成28年度
事業者名	・事業者名 社会福祉法人 川崎市社会福祉事業団 ・代表者名 理事長 長谷川 忠司 ・住所 川崎市高津区久地3-13-1	評価者	障害福祉課長 障害計画課長
指定期間	平成28年4月1日～平成33年3月31日	所管課	健康福祉局障害保健福祉部 障害福祉課・障害計画課

2. 事業実績

利用実績	<p>【南身館】 〔講習会・ボランティア育成事業〕 ・社会福祉教室：小学生の部 全6回 186名、中学生の部 全3回 51名 ・親子手話教室：全3回 79名 ・親子点字教室：全2回 25名 ・入門点字講習会：全5回 14名 ・入門手話講習会：全6回 71名 〔作業室〕 ・在籍数：生活介護 24名（定員20名）</p> <p>【ふじみ園】 ・在籍数：生活介護 52名（定員50名） 就労継続B 9名（定員10名）</p>																																																	
収支実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">身障会館・作業室全体 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収入</td> <td>89,216,210</td> </tr> <tr> <td>委託料他</td> <td>87,788,267</td> </tr> <tr> <td>就労支援事業</td> <td>388,863</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1,039,080</td> </tr> <tr> <td>支出</td> <td>73,180,900</td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td>51,101,296</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>15,062,236</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>5,965,031</td> </tr> <tr> <td>就労支援事業</td> <td>382,440</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>669,897</td> </tr> <tr> <td>差額</td> <td>16,035,310</td> </tr> </tbody> </table>	身障会館・作業室全体 (円)		収入	89,216,210	委託料他	87,788,267	就労支援事業	388,863	その他	1,039,080	支出	73,180,900	人件費	51,101,296	事務費	15,062,236	事業費	5,965,031	就労支援事業	382,440	その他	669,897	差額	16,035,310	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">ふじみ園 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収入</td> <td>156,268,592</td> </tr> <tr> <td>就労支援事業</td> <td>6,365,390</td> </tr> <tr> <td>自立支援費等</td> <td>148,987,236</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>915,966</td> </tr> <tr> <td>支出</td> <td>113,136,490</td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td>77,100,666</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>18,110,514</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>10,485,966</td> </tr> <tr> <td>就労支援事業</td> <td>6,815,390</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>623,954</td> </tr> <tr> <td>差額</td> <td>43,132,102</td> </tr> </tbody> </table>	ふじみ園 (円)		収入	156,268,592	就労支援事業	6,365,390	自立支援費等	148,987,236	その他	915,966	支出	113,136,490	人件費	77,100,666	事務費	18,110,514	事業費	10,485,966	就労支援事業	6,815,390	その他	623,954	差額	43,132,102
身障会館・作業室全体 (円)																																																		
収入	89,216,210																																																	
委託料他	87,788,267																																																	
就労支援事業	388,863																																																	
その他	1,039,080																																																	
支出	73,180,900																																																	
人件費	51,101,296																																																	
事務費	15,062,236																																																	
事業費	5,965,031																																																	
就労支援事業	382,440																																																	
その他	669,897																																																	
差額	16,035,310																																																	
ふじみ園 (円)																																																		
収入	156,268,592																																																	
就労支援事業	6,365,390																																																	
自立支援費等	148,987,236																																																	
その他	915,966																																																	
支出	113,136,490																																																	
人件費	77,100,666																																																	
事務費	18,110,514																																																	
事業費	10,485,966																																																	
就労支援事業	6,815,390																																																	
その他	623,954																																																	
差額	43,132,102																																																	
サービス向上の取組	<p>・会館作業室においては、利用者意見等を取り入れ、休日外出を取り入れるなど、サービス向上に取り組んでいる。また、作業受注においても、保育園児向けのシートカバー作りが3年目を迎え、受注量も30%増加し、工賃向上に寄与している。</p> <p>・ふじみ園では、前年度に引き続きケース記録や日誌、利用者個々の好みや強み等をデータベース化し、支援内容の統一化を含めた効果的・効率的な支援を目指して取り組んでいる。</p>																																																	

3. 評価（評価段階：5～1,標準：3,加点割合：5→100%,4→80%,3→60%,2→40%,1→0%）

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
総合的な運営状況	利用者への支援	利用者に対する支援を着実に実施しているか	10	4	8
		利用者の障害特性に応じた個別支援等を実施しているか			
	事業成果	基本協定に規定する業務の範囲を適切に実施しているか	10	4	8
		指定管理施設としての事業目的を達成することができたか			
<p>(評価の理由)</p> <p>・会館では、社会福祉教室に新たな小学校に行くなど、積極的に地域へ展開している点については評価できる。また、点字、手話については、講習会修了者が、サークル加入となり、活動の活性化につながり、ボランティア団体の育成に寄与している。</p> <p>・ふじみ園では、6か月ごとに個別支援計画を更新して、利用者のニーズや希望の変化に対応している。また利用者会を毎月行い、利用者主体の活動を支援している。</p>					
収支状況	支出状況	計画に基づく適正な支出が行われているか	5	4	4
		支出に見合う効果等が図られているか			
	収入状況	計画通りの収入が得られているか	5	4	4
		条例に基づく利用料等を適切に徴収しているか			
	適切な会計手続	会計基準に基づく会計処理がなされているか	5	3	3
事業収支に関して適正な会計処理が為されているか					
<p>(評価の理由)</p> <p>・概ね良好な収支状況である。</p>					

サービス体制	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	10	4	8
		利用者への支援を適時かつ十分に行っているか			
	サービス向上への取り組み	現状分析、課題把握等を常に行っているか	5	4	4
		サービス向上に向けた取り組みがなされているか			
	利用者の意見・要望への対応	意見・要望の収集方法を確立しているか	5	4	4
		利用者からの要望や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか			
<p>(評価の理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> 作業室では、年2回、利用者及び家族と個別面談を行い、意見を取り入れたうえで、個別支援計画を作成している。また、食事について、管理栄養士による監督により、食形態や摂取量に配慮し、安全に提供されている。 ふじみ園では、地域の児童や保護者向けにアロマキャンドルのワークショップを開催し、利用者が職員とともに参加者に対して個別に作り方をアドバイスする等、サービスの提供側としての充実感が得られる場を用意している。 利用者意見等について、作業室では、「苦情解決・相談実施要綱」を整備し、いつでも受け付けられるよう体制を強化している。 					
組織管理体制	適正な人員配置	必要な人員が必要な場所に適切に配置されているか	5	4	4
	連絡・連携体制	所管課との連絡・連携が十分に図られているか			
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修等が行われているか	5	4	4
	安全・安心への取組	事故、犯罪、災害等から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	5	4	4
		緊急時の連絡体制を構築しているか			
	コンプライアンス	法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	5	3	3
職員の労働条件・労働環境	スタッフが業務を適正に実施するための、適切な労働条件や労働環境が整備されているか	5	3	3	
<p>(評価の理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> 緊急時対応マニュアルを整備し、職員間で共有している。また、災害時職員行動マニュアルに基づき、緊急時の参集場所等を確定している。 外部研修に積極的に参加するとともに、伝達研修を行って、情報級友が図られている。また、虐待防止研修を積極的にを行い、県主催の研修に職員を講師派遣するなど、職員のスキルアップが図られている。 					
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	5	3	3
	管理記録の整備・保管	業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか	5	3	3
	清掃業務	施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか	5	3	3
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか			
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	5	3	3
	<p>(評価の理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> 仕様書に沿った施設管理が行われている。個人情報の取扱いに配慮し、適正に管理している。 				

4. 総合評価

評価点合計	73	評価ランク	B
-------	----	-------	---

評価点合計:100点満点,標準点:60点

評価ランク:A~E/標準:C/A→80点以上,B→70点以上80点未満,C→60点以上70点未満,D→50点以上60点未満,E→50点未満
A→特に優れている,B→優れている,C→適正である,D→改善が必要である,E→問題があり適切な措置を講じる必要がある。

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

<ul style="list-style-type: none"> 会館では、社会福祉教室に新たな小学校に行くなど、積極的に地域へ展開している点。また、講習会については点字、手話講習会修了者が、サークル加入となり、活動の活性化につながり、ボランティア団体の育成に寄与している点は評価できる。 作業室では、利用者意見等を取り入れ、休日出出を取り入れるなど、サービス向上に取り組んでいる点、また、作業受注においても、保育園児向けのシートカバー作りが3年目を迎え、受注量も30%増加し、工賃向上に寄与するなど、積極的な事業改善は評価できる。 ふじみ園では、公園の清掃等を行う際、名入のキャップを身につけて施設や活動をアピールし、誰もがともに生きる地域社会の実現に向けて取り組んでいる。

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

<ul style="list-style-type: none"> 来年度以降も引き続き、各事業において質の高いサービスを提供し、障害者の自立と社会参加の促進が実現されるように取り組んでいくこと。一方、単純ミスのような事故も見受けられることから、より丁寧な支援を心掛けていただきたい。
--